

随意契約理由書

神戸市

件名	緊急消防援助隊派遣に伴う人員輸送業務
契約業者名	株式会社三洋航空サービス 三ノ宮営業所
随意契約の理由	地方自治法施行令第１６７条の２第１項第５号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 <p>本件は、令和６年１月１日に発生した令和６年能登半島地震に関し、消防組織法（昭和２２年法律第２２６号）第４４条第２項に基づき消防庁長官から兵庫県に対して緊急消防援助隊の出動の指示があったことを受け、現在活動中の消防隊員の引揚げ、及び交代要員の送り込みを目的とするものです。</p> <p>輸送にあつては、消防隊員に加えて防火衣等の装備品や食糧等を現地宿营地まで送り届ける必要があることから鉄道は適さず、他の消防車両にあつては市内の通常警備に充てていることから輸送には使用できません。よって、消防隊員及びその装備品並びに食糧等を石川県内の宿营地まで送り届け、同規模の隊員及び装備品を引き揚げるための輸送手段は貸切バスに限られます。</p> <p>他府県の緊急消防援助隊についても同様の輸送方法となっているほか、国土交通省においても二次避難のためバスの確保を行っており、また観光等によるバス需要の増加も見込まれることから、早急な輸送手段の確保のため、上記契約業者のほか、２者に対して見積を依頼（計３者）し、うち２者は多忙等によりバスの確保が難しく対応困難との理由で辞退されています。</p> <p>派遣隊の規模は縮小しつつも、引き続き緊急消防援助隊活動を行う必要があるため、活動中の第５次派遣隊（１月３１日出発済み）との交代要員である第６次派遣隊を送り込む必要があります。一方で、引揚げ指示の出た他府県隊の活動場所を引き継ぐなど、現地の情勢は日々変わっているところです。緊急消防援助隊全体の規模縮小の動きも見受けられますが、活動内容によって必要な隊編成及び資機材等は異なり、それに応じた派遣が必要となります。</p> <p>第７次派遣以降について、現時点で総務省消防庁からの具体的な引き揚げ指示がないため、現在第９次派遣までを想定しています。さらに第６次派遣隊の出発予定は２月４日（日）であるため緊急を要します。よって競争入札に付すことはできず、地方自治法施行令第１６７条の２第１項第５号に該当することから、随意契約を行います。</p>	
担当部署 (問合せ先)	消防局施設課（電話番号 322-5741）